



星美学園  
小学校  
第513号

Ave Maria  
聖母を  
たたえる月

聖書

「マリアは言った。  
「私の心は主をあがめ、神の救いに喜びおどる。  
主は、いやしいはしたためをかえりみられ、いつの世の人も私を幸いな  
ものと呼ぶ。」」

ルカ一章四十七〜四十八節

## イタリアでの体験から

教諭 佐藤 潤

昨年夏、私は星美学園の研修として、イタリアに行く機会を与えていただきました。そこでは、星美学園の教員として多くを学ぶことができましたが、中でも強く印象に残ったのは、マリア・マザレロが育ったモルネーゼと、ドン・ボスコが生まれたベッキ村、そして、ドン・ボスコが今も眠るヴァルドッコの扶助者聖マリア大聖堂です。

モルネーゼでは、マリア・マザレロが毎日洗濯をしていたロベルノ川に実際に行きましたが、私は行き帰りの坂の起伏に音を上げてしまいました。しかし、当時は更に洗濯物を抱えて往復していたと思い、教会での日々の祈りの前後にこれを行っていたマリア・マザレロに感心しました。ベッキ村では、まず巨大な城かと思う程の規模のドン・ボスコ大聖堂に圧倒されました。その大聖堂は、世界中からの寄付により完成したことを知ると、如何にドン・ボスコが多くの人々に慕われる方であったかを感じることができまし

た。そして、ヴァルドッコの扶助者聖マリア大聖堂では、ドン・ボスコと対面することができました。おそらく当時と変わらないであろう、ドン・ボスコの穏やかなお顔を見て、私は星美の教員として、ドン・ボスコのように、子ども達といつも共に在り続けたいと思いました。

イタリアでの体験は、私の教員としての考えにも大きな影響を与えました。それまでは、書物や話として、漠然と知っていたドン・ボスコやマリア・マザレロのことが、現地での実際の体験や見聞によって、より実際のものとして理解できたのです。本物が持つ説得力は、単なる知識を超えたものであると感じました。これからの教員としての実践の中で、それらをどう示せるかは分かりませんが、少しでも子ども達に還元していきたいと考えています。

四月は、新しい年度の始まりです。星美学園小学校の児童の皆さんには、心機一転、この一年間を通して、学習の上でも、生活の上でも、体験から多くを学び、自らの本当の力にしてほしいと願っています。

## 「チマツチ神父の生涯」

日本の地で聖ドン・ボスコの

心を生きた人

太陽のひざしの強いイタリアのローマニア州ファエンツァ市で、一八七九年、父ジャコモ、母ローザのもとに生まれた。五男一女の末っ子として生まれたが、その内の兄三人は十歳に満たないうちに亡くなっている。

チマツチ神父は、子どもの頃、兄ルイジの肩車に乗せられて、ボルゴにあったサレジオ・ユース・センターに通っていた。一八八八年にサレジオ寄宿学校に入学し、優れた知性と、善良さ、またボーイソプラノの美しい声とで抜きん出ており、優秀な少年だった。

当時、サレジオ学校で教師をしていたセコンド・グアダニーニ氏は、次のように言っている。「彼は、優れた知性の持ち主であった。性格は落ち着いており、思慮深く、決心を固く守り、謙遜で、常に他人に開かれ、奉仕する心構えを持っていた。音楽の才能が優れており、Cフラットやドを出すような美しい声は、人々を感動させ喜ばせていた。サン・マリーノ教会で、グノーのアヴェ・マリアを歌った時には後で、ご婦人がたが殺したほどであった。ファエンツァのサレジオ学校では、あとにもさきにも、彼ほどの声を持った者は出なかった。」

輝け 4つ星!きずなを深め かけぬけろ

平成二十八年年度運動会スローガン  
「輝け 4つ星!きずなを深め かけぬけろ」

運動会実行委員会 委員長 西岡 裕貴

今年の運動会のスローガンは「輝け 四つ星!きずなを深め かけぬけろ」に実行委員会で決まりました。言葉の意味を説明すると「輝け4つ星」の「4つ」を運動会の色と考え、どの色も輝けるように考えました。「きずなを深め」は、皆で心を一つにして取り組むことが大切なことと考え、「かけぬけろ」は、運動会競技では、まず走ることが一番大切なことと考えました。一人一人がこの目標に向かって全力を出し切ることを期待しています。

「平成二十八年熊本地震」献金への協力に感謝

子ども達は、被災された方々のことを思い皆で祈りました。そして熊本地震のための献金を各家庭で話し合い、おにぎり献金を行いました。

どのクラスも今までのおにぎり献金の額を大きく上回りました。総計金額は二十六万一千二百九十二円でした。また、父母の会総会での呼びかけに対してもご協力いただき、十二万七千六百四十八円にもなりました。この中から三十万円をカリタスジャパンを通して「平成二十八年熊本地震」に寄附することにしました。ご支援に対して心より感謝いたします。



一年生・五年生 仲良し遠足

四月二十七日(水) 一年生と五年生は、仲良く手をつないで「仲良し遠足」に行つて来ました。荒川土手に着き、ゲームを一緒に楽しみ元気に過ごすことができました。一年生は、入学してまだ二十日ですが、初めての遠足で楽しんで来ました。

5月行事予定

- 2日(月) 4月9日振替休日
- 3日(火) 憲法記念日
- 4日(水) みどりの日
- 5日(木) こどもの日
- 8日(日) 母の日・同窓会
- 9日(月) 避難訓練 検尿2次
- 10日(火) 運動会リハーサル4校時まで
- 11日(水) 4年生高原学校説明会・地区ランチ
- 13日(金) 運動会準備2校時まで授業  
マリアマザレロ祭日
- 14日(土) 運動会(雨天順延)
- 16日(月) 14日振替休日
- 17日(火) 防犯訓練 徳の花開始
- 18日(水) 2年さつま芋苗植え
- 20日(金) 歩む会①
- 24日(火) 聖母祭・衣替え  
創立記念日
- 25日(水) 創立記念日振替休日
- 26日(木) 歯科検診・6年生広島平和学習説明会
- 27日(金) ホームスティ報告会  
東私初父母連合会総会



運動会

クラス4色に分かれて力や技を競い、優勝を目指します。自分の色も、お友達の色も、一生懸命応援しましょう。雨天の場合、運動会は15日(日)に順延されます。詳しくは運動会のお知らせでご確認ください。

聖母祭・創立記念日

創立記念日にあたり、学園あげての聖母祭です。今まで頂いた多くの恵みに感謝し、これからも私たち一人ひとりをマリア様が見守り導いてくださるよう、ともに祈りましょう。聖母祭は見学でなく祈りの集いです。ご理解の上、ご来校ください。

15日(日)より児童は徳の花を開始します。創立者ドン・ボスコは聖母マリア様への目に見えない花束としてこの徳の花を大切にされていました。マリア様の祝日をより意義深いものにするためにご家庭でも心を合わせて準備して頂ければ幸いです。

\*\*\*\*\*

【ベルマーク整理】 於：会議室A  
10日(火)⇒6B 11日(水)⇒6C 12日(木)⇒6A